

市内で働いている皆さんに、自分の職場を紹介していただきます。  
問合せ 観光商工課 ☎ 73-8030

居酒屋まつぼっくり 店長  
とみた こうへい  
**富田 幸平** さん (30)



専門学校で調理師免許を取得後、地元温泉旅館の板場に就職。20歳から10年間修業に励み、培った経験を生かし、今年7月に芦原温泉街に店をオープン。

やりたいことができる幸せ

料理は学生のころから好きでしたが、進路で迷っていたときにある板前さんと出会って、調理師になろうと決めました。自分の店を持ちたいと思ったのは3年前。お客さまと直接お話しできる店にしようと思われ、居酒屋を選択。お客さまからいただく「ありがとう」「おいしかったよ」という声は励みになります。これまで市外に行っていた若者や家族連れが行きたいと思える店にして、地元活性化の一助になればと思っています。

同級生や他の店の人たちをはじめ、地元の優しく世話好きな皆さんに気にかけていただき感謝しています。「あわらならまつぼっくり」と言われるような末長く愛される店にすることが目標です。



インタビューの完全版は市のHPをご覧ください→

居酒屋まつぼっくり (あわら市温泉4丁目710)

湯〜わく Dori (田中々舟津線) 沿いにオープンした居酒屋です。女性やお子さまでもいろんな料理が食べられるように考えた小さめのお好み焼き「お好み小判」など、おいしく、リーズナブルなメニューをそろえています。



営業日時 火〜日曜日 18時〜24時 (日曜日は23時まで)

1月の老人福祉センター利用日

	百寿苑	市姫荘
4月	一般	
5火	一般	クラブ活動
6水	山方・里方・温泉	
7木		一般
8金	★北潟・浜坂	一般
12火	一般	★坪江A・剱岳
13水	新郷	★金津
14木		坪江B
15金	★波松	
18月	本荘	クラブ活動
19火	一般	細呂木B
20水	一般	伊井B
21木		
22金	★山方・里方・温泉	
25月	新郷	
26火	波松	★伊井A
27水	北潟・浜坂	細呂木A・吉崎
28木		
29金	★本荘	

★は通所事業です。クラブ活動日は入浴できません。

- 市姫荘利用地区の内訳は次のとおりです。
- 伊井A 伊井・清間・矢地・菅野・南稻越・河原井手・池口
  - 伊井B 古屋石塚・桑原
  - 坪江A 中川・東田中・瓜生・南疋田・北疋田・次郎丸・御簾尾・北野・北・前谷・上野
  - 坪江B 笹岡・熊坂・下金屋・畝市野々・牛ノ谷・名泉郷
  - 細呂木A 滝・青ノ木・宮谷・坂口・蓮ヶ浦・細呂木・橋屋・樋山・細呂木駅前
  - 細呂木B 山西方寺・柿原・山十楽・指中・沢・嫁威・日の出・清王



リサイクルバンク

《ゆずります》  
金津中学校男子用ズボン (155 cm〜 160 cm 2本)、金津小学校女子用制服上下 (120 cm 夏用)、ベビーベッド、室内用ブランコ、おまる、生ごみ処理機

《ゆずってください》  
金津小学校女子用制服上下 (140 cm 冬用)

問合せ 市民生活課 ☎ 73-8018

市長コラム

あわら市は〜、なまやま!!! ありがとう!!!

第98話 姉妹都市縁組

11月16日、あわら市と茨城県下妻市とが姉妹都市の盟約を締結しました。姉妹都市は自治体間の交流関係としてはもっともレベルの高いものです。あわら市の姉妹都市としては、そのほかに高知県香美市と中国浙江省紹興市のふたつがあります。いわば、あわら市に親戚がひとつ増えたということですね。

結の契機となった下妻市との交流は行政が主導したものではありませんでした。三経公の墓所のある細呂木地区を中心とした地元の方々が組織した多賀谷左近三経公奉賛会が先鞭をつけたのです。

最近、いろいろな市民グループ活動が活発化し、市を刺激しているのをうれしく感じています。今回の姉妹都市縁組は、市民グループによって遠い昔の記憶を呼び覚ませ、遠く離れたふたつの自治体がつながれたというべきかもしれません。

初代福井藩主結城秀康公の重臣であった多賀谷左近三経公は北面に備えて山十楽に館を構え、現在のあわら市や坂井市の一部も治めていました。その三経公の出身地が現在の下妻市であることが、400年後の姉妹都市縁組の機縁となったのです。



ベビースタ

H27.11.1 ~ 11.30 届出順 <敬称略>

氏名	性別	お父さん	お母さん	行政区
山本 悠月	女	裕也	真理子	東温泉
長谷川 莉乃	女	和俊	美有	中番
廣部 航	男	充寛	尚代	清間
櫻井 晴都	男	善規	愛	馬場
五十嵐 一樹	男	一史	千尋	古
市川 楓	女	雅斗	瑠美	北
小林 喜依	女	大輔	久美	桜ヶ丘

インターネット放送局 ネットdeあわら

市のホームページで動画を配信中!  
10月から新番組を始めました。身近なあの人が登場する笑顔あふれる番組をお楽しみください。

- トマ娘のホットに湯〜っす!
- OurLustar ~ボクラノ標~
- ウララ☆スター60
- にっぽん旅ごはん
- ねこの手...も貸したい



◆「声の広報」のテープをご希望の人は、あわら市社会福祉協議会 (☎ 73-2253) へ

第25回 総合振興計画 市役所探検! 広報キッズ

「計画的に」って言葉は普段から使っていると思うけれど、物事をスムーズに進めるためには、きちんとした計画が必要だね。みんなも、冬休みや夏休みなどの長い休みの前には、宿題を片付けたり、遊びに行ったりする計画を立てるでしょ? そうしないと、休みがなくなっても宿題が山ほど残っていて、お父さんやお母さんに怒られちゃうもんね。

こうした計画づくりは、市町村にとっても重要な仕事の一つなんだ。まちのことを考えたり、事業をしたりするとき、行き当たりばったりじゃうまくいかないもんね。

あわら市にもいろんな計画があるけれど、最も上に位置付けられる計画は総合振興計画っていうんだ。10年後のまちの姿を描く基本構想と、5年間でやる事務や事業を定めた基本計画があって、これを見るとあわら市の目指す将来像が分かるようになっているよ。

現在の総合振興計画は、平成18年に策定したもので、今年で計画期間が終わってしまうんだ。そのため、あわら市では次の10年を展望した新しい総合振興計画の策定作業を進めているよ。まもなく完成する案を、今月下旬から来月中旬にかけてホームページなどで公表し、市民から意見をもらうことにしているんだ。みんなもぜひチェックして、あわら市の未来のことを考えてみてね。

編集後記 「食と健康フェア」では、取材後に試食をしたり野菜を買ったりしてイベントを満喫しました。チラシを見たときから食べたかった越のルビーのハヤシライスと地元食材入りの特製ラーメンを前に、どちらを食べるか迷った挙句、両方平らげてしまいました。「もう夜ご飯は食べられないね」と言われましたが、とみつ金時の焼き芋も狙っていたことは秘密です。(ゆ)